

第8期介護保険事業計画「取組と目標」に対する自己評価シート

市町村名	大樹町
所屬名	保健福祉課
担当者名	鈴木 学

※「介護保険事業(支援)計画の進捗管理の手引き(平成30年7月30日厚生労働省老健局介護保険計画課)」の自己評価シートをもとに作成

保険者名	第8期介護保険事業計画に記載の内容				R3年度(年度末実績)		
	区分	現状と課題	第8期における具体的な取組	目標 (事業内容、指標等)	実施内容	自己評価	課題と対応策
大樹町	①自立支援・介護予防・重度化防止	<p>○高齢者の健康づくりを促進する介護予防教室の開催</p> <p>2025年に高齢者人口が減少に転じますが、後期高齢者人口は引き続き増加傾向であることが見込まれています。後期高齢者になると認知症や筋骨格系疾患の割合が増え、認定者も増加することが見込まれるため、その前の介護予防が重要と考えられます。</p> <p>令和元年度に実施した介護予防・日常生活圏域ニーズ調査では、「週に1回以下しか外出しない」が23%、「昨年と比べて外出の回数が減っている」が27%、「外出を控えている理由では足腰の痛み」が47%、「転倒が心配なため」が32%(複数回答)でした。</p> <p>介護予防事業における介護予防教室を開催し、健康寿命の延伸を図ります。</p>	<p>・社会福祉協議会に委託し、月4回開催</p> <p>・終了後、買い物ができるよう配慮し、交通手段を持たない参加者の送迎を実施</p>	<p>令和2年度</p> <p>○ふまねっとクラブ 開催回数 36回 参加延人数 1,065人 サポーター延人数 671人</p> <p>○尾田ふまねっとクラブ 開催回数 7回 参加延人数 27人 サポーター延人数 49人</p> <p>○吹き矢クラブ 開催回数 1回 参加延人数 9人</p> <p>○音楽体操教室 開催回数 17回 参加延人数 381人 サポーター延人数 94人</p> <p>○健康マーじゃん教室 開催回数 16回 参加延人数 237人 サポーター延人数 97人</p> <p>第8期計画の時に数値目標はありませんが、各年度の参加延人数2,600人を目指しました。</p>	<p>令和3年度(3月末)</p> <p>現在)</p> <p>○ふまねっとクラブ 開催回数 26回 参加延人数 728人 サポーター延人数 442人</p> <p>○尾田ふまねっとクラブ 開催回数 8回 参加延人数 34人 サポーター延人数 59人</p> <p>○吹き矢クラブ 開催回数 16回 参加延人数 97人</p> <p>○音楽体操教室 開催回数 16回 参加延人数 396人 サポーター延人数 90人</p> <p>○健康マーじゃん教室 開催回数 14回 参加延人数 242人 サポーター延人数 76人</p>	○	<p>介護予防の効果を重点とすると、一人当たりの運動量を考慮しつつ、内容や趣味など多様化した介護予防教室を実施することが望ましい。回数や種類を増やし更に拡充することが課題。</p> <p>新型コロナウイルス感染防止対策により、介護予防教室は活動休止の期間が数回あり、参加者数は昨年同様減。次年度から、ふまねっとと音楽体操教室の回数を増やし拡充を計画中。</p>